

turn around

～（状況・事態を）好転させる～

去る10月3日、ドイツが東西統一30周年を迎えました。分断した国家が再び1つになったという意味で“再統一（reunification）”といわれます。ドイツの友人にメッセージを送ったところ「まだ道半ばだが、よくここまで来たと思う」との返事。旧西ドイツと比べて旧東ドイツの人の収入は低く、失業率も高いのが現状です。それでも、異なる2つの体制の下で開いた格差が縮小してきているのはすばらしいですね。

The government remains committed to **turning around** the economy in the East.

政府は旧東ドイツ経済の好転に向けて引き続き注力しています。

turn around は「（状況・事態を）好転させる」というフレーズ。もともとは「振り向かせる、回転させる」ですが、経済や社会の文脈では「ポジティブな方向に持っていく」。ここでは“turn around+目的語”の形です。

(be) commit to～は「～に注力・コミットする」。commit の語感は“約束”に近いです。この to は不定詞ではなく前置詞なので、turn around ではなく turning around（名詞句）となります。

次の例文は、目的語が短いので、これを turn と around の間に挟んだ形になっています。

The East-West divide persists, but I believe over time we can **turn things around**.

東西の格差はいまだに残っていますが、時間の経過とともに
状況を好転させることができると確信しています。

この things は「(全般的な)物事、状況」。persist は「(悪いものが)いまだに存続する、根強く残る」。over time は「時間の経過とともに」です。

We hope that the campaign will **turn round** the ailing tourism industry.

キャンペーンが業績不振の旅行業界を好転させることを期待しています。

英国では turn around に加えて turn round の形も使われます。ailing は、人に使う場合は ailing mother（病を患う母）のように「病気の、病気療養中の」ですが、会社や経済に使うなら「問題を抱えてうまくいっていない」。ailing car industry, ailing health care system は、業績不振、問題山積の状況のイメージ。The economy is ailing. は「経済は振るわない」となります。

単語・熟語チェック

divide 格差、分割、区分

persist いまだに存在する、根強く残る

over time 時間の経過とともに

ailing 病気の、(産業・経済が)不調の